



1981/2 No. 145

# 北陸新幹線 着工へ大きく前進



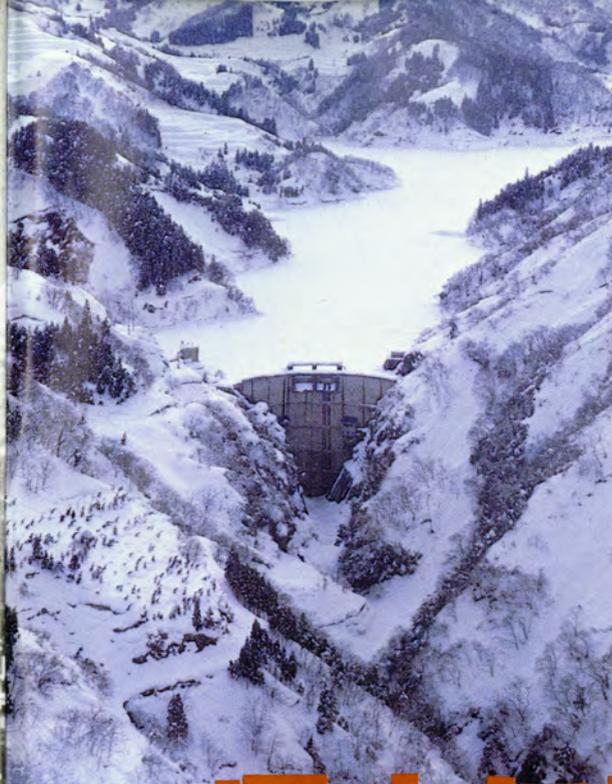
立山連峰を背に快走する北陸新幹線(合成写真)

## 着工可能な予算措置を決定

### 大蔵・運輸大臣折衝

昨年十二月二十九日、五十六年度政府予算案が閣議決定され、北陸新幹線を含む整備五線の工事費百二十億円が計上されることになりました。これは、二十七日に行われた大蔵・運輸両大臣折衝で決定された予算編成にあたっての取扱方針をふまえたものです。

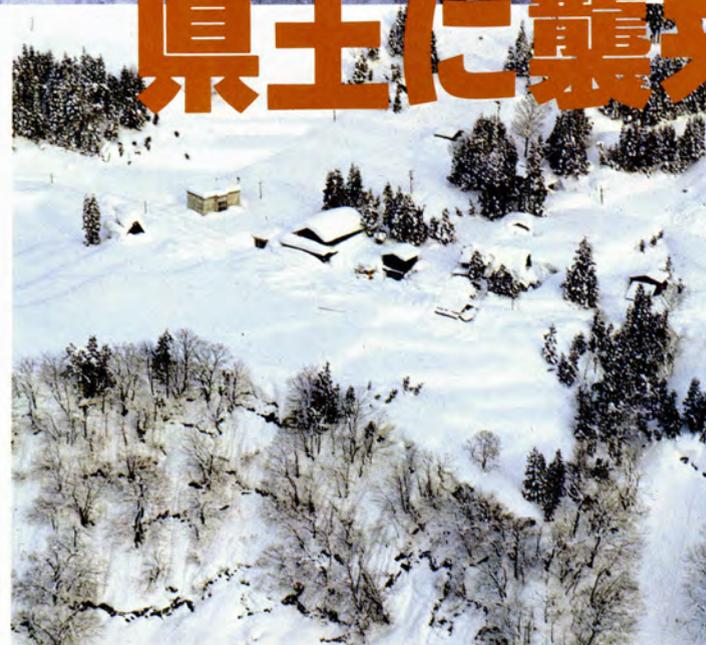
この取扱方針の中で、投資採算性や地元の協力体制などを勘案するとの条件つきですが、これまで見送られてきた環境影響評価の結果を公表することや、工事実施計画の認可申請を行うことが初めて明らかにされました。そして、着工に必要な調査費と併せて、これらを実施するため国鉄と鉄建公団に二十億円ずつ補助することが決定しました。また、このほか建設費の負担に関する制度などが整備されれば五十六年度中に着工が可能な予算措置を行うことも決められ、北陸新幹線の着工に向けて大きく前進したものと評価できます。



## 豪雪

## 県土に襲来

表紙／国鉄がマヒ状態になり、生活必需品運搬の生命線になった北陸自動車道  
上／記録的な豪雪で列車運行不能となった高山本線  
下／政府豪雪対策本部調査団（団長・原国土庁長官）に対し、対策を講じるよう陳情する中沖富山県知事  
左上／白い石炭で一面をおおわれた室牧ダム  
左下／4年に迫る積雪で孤立した集落（利賀村）

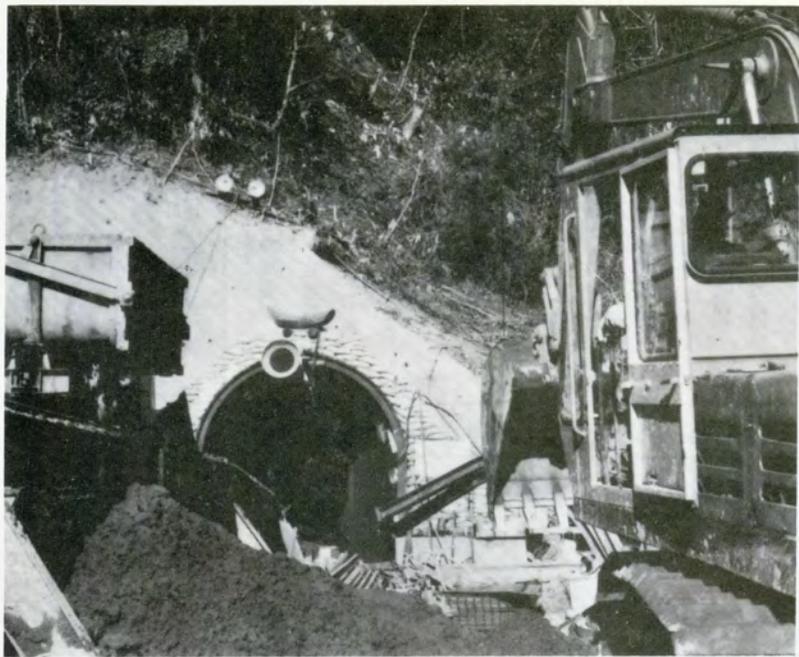


豪雪に関する記事は14～17ページにも掲載しています。

### 2月号●もくじ

豪雪 県土に襲来	表1～2・14～17
北陸新幹線着工へ大きく前進	
着工可能な予算措置を決定	1～5
ことは国際障害者年	
「完全参加と平等」に向けて	6～9
八尾中核工業団地が始動	10～11
市町村民話②立山町	
お婆さんと泥棒	12～13

水田利用再編第2期	14～16
県人口は110万3,459人	
——国勢調査結果	21
トピックス・県政の動き・お知らせ	22～23
家庭の省エネルギーここがポイント	24
県有美術品紹介	表3
雪おろしと住まいの点検	表4



北陸新幹線加越トンネル試掘調査坑

〔断面輸送量〕があります。これはある路線に乗車した一日の旅客一人一人の距離の合計を、路線全体の距離数で割った数を意味しています。運輸省の五十四年度調査から推測しますと、整備五線が開業した場合の平均断面輸送量は二万二千人/日・

### 地元の協力体制

投資採算性と並んでクローズアップされるのが地元の協力体制です。

となりませんが、北陸新幹線のそれは平均を上回り、整備五線の中でもトップクラスに入っていると思われま

現在の法律では、地方公共団体は、国鉄や鉄建公団に対し法令に基づかない負担金を支出できないことになっています。したがって、県など地方公共団体が地元負担を行うには、法律の改正など地域の負担に関する

問題があります。昨年十二月五日、自由民主党の国鉄基本問題調査会と交通部会の合同会議で、建設費の三分の一、建設費の利子補給の三分の一の地元負担案が示されました。これは、苦しい国家財政や国鉄の赤字事情から、地方にも応分の負担を求めてきたものです。この点について五十六年度の取扱方針では、国と関係道府県が利子補給をすることとされています。

地元の協力といえますと、まず考えられるのが環境影響評価の段階で地方の意見や要望を出していただくことや、用地取得での協力などですが、そのほか昨年十二月に新聞などで大きく報道された建設費の地元負担の問題があります。

これら地元の協力については、今までの沿線関係者の運動によって他の整備新幹線に比べて北陸新幹線沿線の積極的姿勢が、政府など関係機関で高く評価されています。

制度が整備される必要があります。このように、北陸新幹線は優

先着工の大きな決め手とみられる〔投資採算性〕と〔地元の協力〕に関しては他の整備新幹線よりも優れていると思われま

が、今後とも優先着工実現のた

五十六年度の取扱方針をみるかぎりでは整備五線のうちどの路線から着工するのか明らかにされていません。昨年の新幹線の建設をめぐる動きの中で、五

路線一斉の同時着工は不可能で、着工の優先順位づけがされるのは確実でしょう。そして、その際に問題点としてクローズアップされるのが〔投資採算性〕と

### 投資採算性

投資採算性を測る目安として

## どの路線が優先着工されるか 投資採算性と地元の協力がカギ



め、でき得る範囲内で最善の努力をしていかなければなりません。

# 北陸へ「ひかり」が はかり知れない新幹線のメリット

富山と東京・大阪との所要時間を三分の一に短縮する北陸新幹線のもたらす利点にはとても大きなものがあります。

例えば、県内の企業が取引先などの関係から東京や大阪などへ流れるのを防ぐことができるし、県外企業を誘致するにも大きく役立つわけです。

観光にとっても、東京や大阪との時間が短縮されることで富山がより一層身近なものに感じられるようになるでしょう。このほか、教育・文化・医療など、新幹線が富山県にもたらす効果は枚挙にいとまがないようです。

また、北陸新幹線が国土全体に及ぼす効果も見逃せません。地震などの災害緊急時や旅客のピーク時に、東海道新幹線の補充・代替機能を果たすことになるのです。

## 富山〜東京 年間百万人が往復

ときどき、「北陸新幹線は一部の人しか利用しない」「急いで東京へ行くなら富山空港の整備で十分では」との声も聞かれます。

しかし、国鉄在来線で富山〜東京間を往復する利用客は年間百万人に達し、県民一人一往復している勘定になります。「一部の人しか」というのはあたっていません。また、飛行機は高速性に優れていますが、新幹線

主要都市間所要時間（新幹線平均速度190km/時で試算）

区間	新幹線	国鉄在来線の所要時間
東京〜大阪	3時間40分	3時間10分（東海道新幹線ひかり）
富山〜東京	2時間	6時間1分（特急はくたか）
富山〜大阪	1時間40分	4時間5分（特急雷鳥）
富山〜長野	50分	3時間47分（特急白山）
富山〜金沢	20分	45分（特急雷鳥）
富山〜福井	40分	1時間42分（特急雷鳥）

しかし、国鉄在来線で富山〜東京間を往復する利用客は年間百万人に達し、県民一人一往復している勘定になります。「一部の人しか」というのはあたっていません。また、飛行機は高速性に優れていますが、新幹線

## 北陸新幹線建設促進に関する主な経過

昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	
44年	45年	47年	48年	49年	52年	52年	53年	53年	55年	55年	
5月30日	5月13日	6月29日	11月13日	7月1日	11月4日	4月12日	3月25日	10月3日	7月23日	8月29日	
新全国総合開発計画閣議決定（全国新幹線鉄道網7千km）	全国新幹線鉄道整備法成立	北陸新幹線建設に関する基本計画決定	北陸新幹線等5線の整備計画決定	国鉄、鉄建公団に建設の指示	日本鉄道建設公団富山新幹線建設準備事務所設置	整備5線関係閣僚会議 （環境等を含め徹底した調査を実施する方針を決定）	第三次全国総合開発計画閣議決定	「整備5線については、環境等を含め徹底的な調査を行い、国鉄財政再建の成果、経済社会情勢の推移等を見極め、順次その建設を図る。」	経済対策閣僚会議	「国鉄財政再建問題との関連を考慮しつつ、具体的実施計画を9月末までに作成する。当面、環境影響評価を含む各調査を推進する」方針を決定	整備5新幹線の具体的実施計画を新幹線整備5線関係閣僚会議了承
								「整備5新幹線に関する環境影響評価指針」決定	（運輸省が国鉄・公団に対し環境影響評価の実施について指示、関係知事に対し協力要請）	長野県飯山市内で長大トンネルの調査	

のように多くの人々を運ぶことができません。新幹線と飛行機

## 環境影響評価に住民の声を反映

新幹線の開通に伴って騒音、

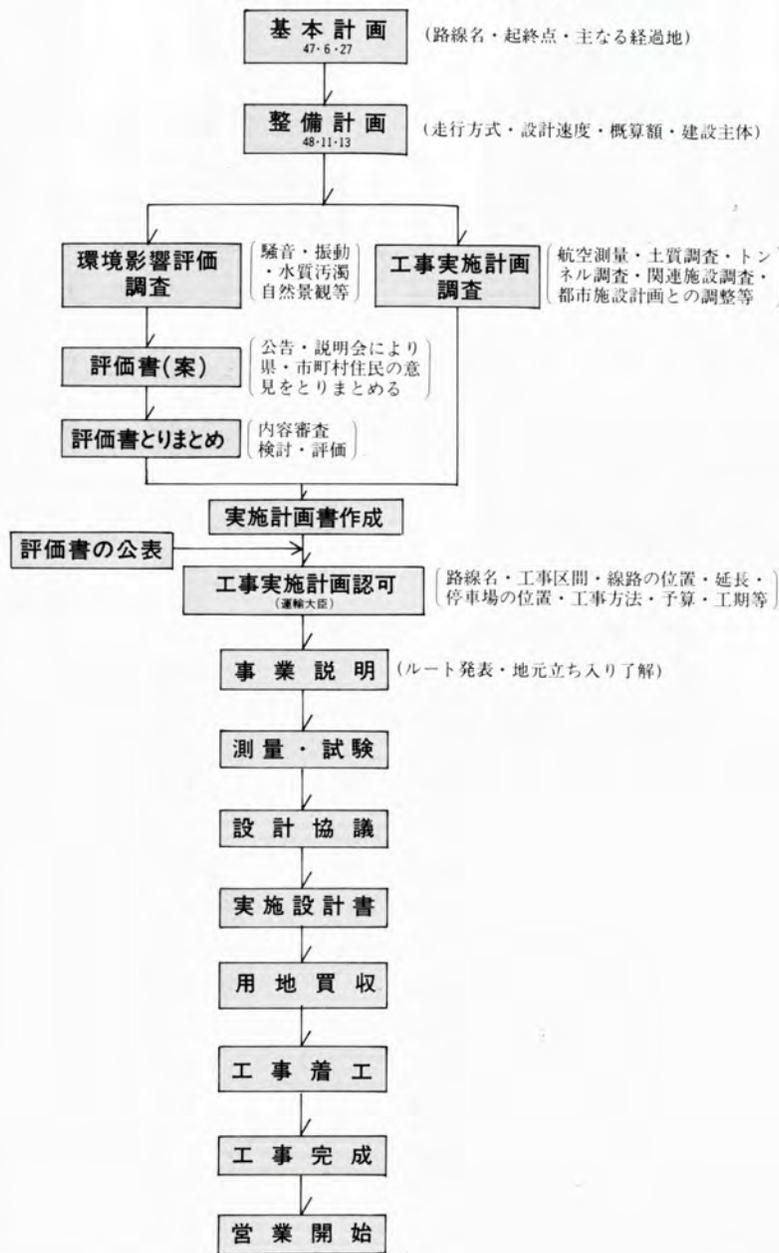
大資本の進出による地元中小企業への影響、都会化による地方の良さの喪失なども心配されるむきもあります。しかし、環境に及ぼす影響については事前に環境影響評価が行われ、地元のみなさんの意見を十分に反映した対策がたてられます。また、そのほかの点についても、関係者の協力と努力で克服できると考えられます。北陸新幹線のもつ大きな利点を県民生活の向上、地域の発展に活用することが必要なのです。

これまでに述べたように、北陸新幹線は「投資採算性」と「地元の協力体制」の面で整備五線の中でも最優位にあると思われます。今後、早期着工のためにさらに強力に政府等関係機関に

のそれぞれの特徴を上手にいかして利用することが必要です。

は北陸新幹線の建設促進に対する県民一人ひとりの理解と協力なのです。

## 新幹線建設の手順



坑工事施工  
富山県福光町内で調査坑工事施工  
昭和56年度予算における整備新幹線の取り扱い方針 閣議決定



健常者と障害者が共に手を取り  
あい、平和の象徴である月桂樹の  
葉に包まれています。

# 国際障害者年 ことしは国

## 「完全参加と平等」に向けて

ことしは「国際障害者年」、私たち一人一人が障害者の豊かな未来を考え、その実現に向けてスタートする記念すべき年です。

一九七五年、国連総会は「障害者の権利宣言」を全会一致で採決しました。そこには、

「障害者は、人間としての尊厳が尊重される生まれながらの権利を有し、障害の原因、程度にかかわらず可能な限り一般の人々と同等の生活を送ることのできる権利を有する」

とうたわれています。

このような考え方が下地となって「国際障害者年」が設けられたわけです。

この国際障害者年を記念して国ではさまざまな行事や行動が繰り広げられますが、県でも記念大会やスポーツ大会などの記念事業を中心とした障害者問題に関する啓発活動の展開を始め、街づくり、リハビリテーション医療、教育、雇用など広い分野から障害者福祉施策の充実に取り組んでいくこととしています。

### 障害者、世界で4億5千万人(推定)

#### 目標は「完全参加と平等」

国際障害者年のテーマは「完全参加と平等」です。

これは、障害者が社会の通常の一員として社会・経済・文化などの諸活動に参加し、それを通じて社会の発展に貢献し、発展の成果を教育や文化、社会福祉、雇用などの分野で平等に享受でき、同時に平等に責任を負える社会をつくることを意味しています。

- そして、この目的の実現のために国連は、
- ① 障害者に対して適切な治療や訓練、雇用の機会を設けるように努力すること。
  - ② 公共建物や交通機関を利用しやすくするなど、障害者が支障なく日常生活を送れるようなまちづくりのための研究を奨励すること。
  - ③ 障害の発生予防やリハビリテーションのための効果的施策を推進すること。
- などの目標をにかけています。



身体障害者体育大会でハッスルする参加者

これらは、とりもなおさず地球上四億五千万人と推定される心

身障害者たちに目を向け、最優先させて取り組む目標として打

ち出されたものです。

### ハンディキャップは環境しだい

#### 福祉の基本は「ノーマライゼーション」

これまでわが国には障害者や老人など特別な看護や世話を必要とする人々を、ややもすると特別扱いし、施設に隔離する施設収容主義が先行しがちであったのは事実でしょう。

しかし、これからは従来の社会福祉の考え方は異なった、新しい理念に基づく社会福祉が求められています。それは、国際障害者年の目的の根本にある「ノーマライゼーション」の理念

です。このノーマライゼーションというのは「日常化」または「平常化」ということを意味しています。障害者、高齢者など何らかのハンディキャップをもつてい



11月10日に催された身体障害者の成人を励まし祝う会(第1回)

る人々もノーマルな(日常的な)生活ができるようにする政策をとるべきだとの考えです。

例えば、従来の考え方ではまちづくり一つとってみても、混雑するまちなかや階段のある駅

心身障害者数全国比較表

区 分	全 国		富 山 県	
	実 数	対千人比	実 数	対千人比
身 体 障 害 者	2,400,072人	20.8人	30,075人	27.5人
内 訳	視覚障害者	407,150	3,724	3.4
	聴覚音声言語障害者	422,597	7,469	6.9
	肢体不自由者	1,466,369	17,652	16.1
	内部障害者	103,956	1,230	1.1
精 神 薄 弱 者	377,000	3.4	3,716	3.4
精 神 障 害 者	957,000	8.7	9,554	8.7
合 計	3,734,072	32.9	43,345	39.6



高志学園(社会福祉総合施設内)のクリスマスパーティーで「隠し芸」を披露する子どもたち

国際障害者年のマークは「共に生きることの大切さ」を私たちに訴えているようです。

国際障害者年のマークは「共に生きることの大切さ」を私たちに訴えているようです。

アメリカでは、国際障害者年の計画のなかで、障害者に対する「社会の態度を考える活動」に重点がおかれていると聞いています。日本にとって最も必要なのはまさにこの視点ではないでしょうか。

国際障害者年のマークは「共に生きることの大切さ」を私たちに訴えているようです。

道にメロディーを流すなど、公共施設を改造することは障害者問題の解決の一つにはなりません。しかし、このような施設整備を進めるだけで障害者にとって住みよい社会がとれるわけではありません。障害者問題に対

するみなさんの正しい理解と、温かい心があつて、はじめて問題の解決が望めるわけです。つまり、自ら、ボランティア活動に参加する(福祉コミュニティ)が必要だといえるでしょう。今日の車社会の中では、いつ

交通事故にあうかも知れない、あるいは労働災害にあうかも知れません。障害者数は、年々増加する傾向にあります。このこ

とに対応して、社会福祉サービスは特殊な、例外的少数者を対象にするものから、より広範な社会サービスへと発展してきて

います。

国連は国際障害者年の行動計画のなかで「国際障害者年は障害者のためだけにあってはならない。障害者などを閉め出す社会は弱くもろい社会であり、社会を障害者にとって利用しやすくすることは、社会全体にとっても利益となるものである。(健全者中心の社会は正常でない)」といっています。

心身の能力不全が不利益につながる社会を、いま一度みつめ直さなければなりません。障害者の(完全参加と平等)は、単なる口頭禅に終わらせるのではなく、真に実現させる必要があるわけ



全国身体障害者スポーツ大会の結団社形式に臨んだ障害者たち

このような社会を築くためには、人々の障害者に対する正しい理解と温かい協力が必要不可欠の条件といえます。しかし、わが国の場合、公的福祉サービスに比べ一般の人々の社会福祉への参加が特に不足しているようです。

厚生白書によりますと、障害者に「なんとかしてあげたい」と思っている人は七六割もいるのに、実行に移しているのは六割にすぎず、残りの九四割は一度も福祉活動に参加したことがないそうです。

道路の段差をなくし、横断歩



障害者の福祉と社会参加を目指して より一層の充実が計画されている社会福祉総合施設(富山市下飯野)

## 盛り上げたいボランティア活動 求められるへ福祉コミュニティ

・建物に自由に出てきて働ける人々が標準的であるといった暗黙の了解がありました。したがって職場も通勤機関も学校も、文化施設や公園もそういった標準的な人々だけを前提としてつくられ、運営されています。

これに対して、ノーマライゼーションの思想は一人歩き困難な障害者や老人などは特殊な存在ではなく、ハンディキャップをもつ人が一定数いる社会そのものが正常な社会であり、障害者や老人が安心してま

出られるような環境をつくるべきだということにあります。ハンディキャップはある程度までは環境しだいであり、環境を変えればハンディキャップもハンディキャップでなくなるわけ

# 林間工場公園 めざして 内陸型工業

## 八尾中核工業団地が始動

### 第一期分完成は57年度に

富山八尾中核工業団地の起工式が、昨年十一月二十七日、現地（八尾町保内地内）で行われました。この工業団地は、「住みよい富山県をつくる総合計画」でインダストリアル・パーク（林間工場公園）構想として打ち出されているものです。

#### 付加価値の高い内陸部工業団地

これまで本県では富山新港の建設やその背後地の臨海工業地帯の形成など、臨海部を中心に産業基盤の整備が進められてきました。このため、本県工業は他県に比べて基礎資源型工業が多数立地し、加工度の高い業種が少なくなっています。このような背景があつて、付加価値生産性の高い企業立地の受け皿として内陸部の工業団地が必要とされてきたわけです。

起工式には吉国地域振興整備公団総裁、中沖富山県知事、杉林八尾町長の手でクワ入れが行われ、自然との調和を基本とした緑豊かなインダストリアル・パークをめざして、いよいよ本格的にスタートしました。

計画区域は、八尾町保内地内で、富山平野、立山連峰を望む南北約二、東西〇・八のなだらかな丘陵地です。

この区域は交通の便に優れ、富山市から十五、越中八尾駅から一、富山インターから十、小杉インターから十二、富山空港からは八、そして富山新港から二十に位置しており、いずれも主要県道で連絡しています。また、国道41号線が

緻入れてスタートした富山八尾中核工業団地の造成事業  
(右から) 中沖知事、吉国総裁、杉林町長

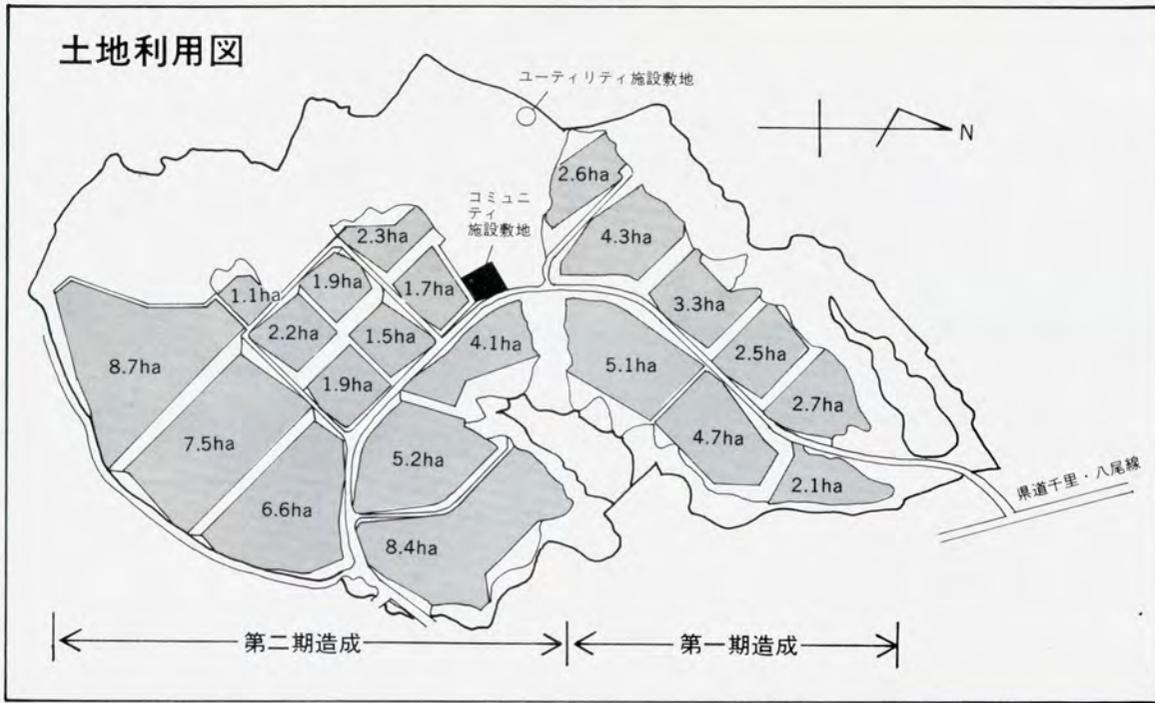


団地の東約六ののちろを走っています。

#### 完成時には五千人が就業

八尾中核工業団地の面積は一四五・一ヘクタールで、このうち工場用地八〇・四ヘクタール、緑地五〇ヘクタールで、自然との調和を基本にしています。造成工事は地域振興整備公団

土地利用図



位置図



が行い、それと併せて県と八尾町が幹線道路や上水道、工業用水道などの整備を進め、完成すれば約五千人が就業できる内陸型工業団地となるわけです。導入業種を選ぶにあたっては、県の工業構造の特質や諸問題を考慮して、県内機械工業などと有機的に結びつくような中核企業の導入や、市街地の再開発による立地需要の受け入れを基本にしています。

このことから、業種としては家庭電化製品、電子部品、自動車部品、精密機械、産業用機械などを考えています。

#### 造成計画

	全体面積	工場用地
第1期	55～57年度 50.8ha (分譲57年度後半から)	27.3ha
第2期	57～60年度 94.3ha (分譲60年度から)	53.1ha
計	55～60年度 145.1ha	80.4ha

また、企業誘致を促進するため、県と八尾町で企業誘致促進協議会を昨年六月に発足させ、積極的に誘致活動を行っています。今後は、昨年から着手している地域公団の調節池事業や八尾町の街路事業に加え、五十六年度から本格的に整地工事が始められます。

第一期分の造成完了は五十七年度を目途に、五十七年度後半には分譲が開始される予定になっています。また、第二期分については、六十年年度までに造成完了の予定となっています。

#### 経緯

- 48年度/インダストリアル・パーク構想発表
- 49～52年度/予備調査
- 53～54年度/精密調査
- 54年2月/事業採択
- 54年2月/用地買収開始
- 54年5～7月/富山・八尾中核工業団地委員会開催
- 54年5～7月/基本計画策定
- 54年7月/地域振興整備公団 富山八尾開発所設置
- 55年6月/富山八尾中核工業団地企業誘致促進協議会の設置
- 55年11月/起工式



# お婆さんと泥棒

ぶん・石原与作（県史編さん専門委員）  
え・橋本忠彦（氷・西部中学校教諭）

（不転載）

●小さな子に読んであげてください。

むかしとんとあつたよ。

ある山奥に、たった一軒の家があつたよ。

その家には、ひとりのお婆さんが居つたよ。

やがて、夕方になつたんで、お婆さんが、仏

壇にお灯明を上げて、お経を読もうとしたよ。

すると、その仏壇の横の孔から、ネズミが

「びぎ出てきたよ。」

お婆さんは、思わず「オンチョロチョロま

つらわをこらさう」と言

つたよ。

そのうち、ネズミが

あなをのぞいたのよ、

こんなは、お婆さんが

「オンチョロチョロあ

なのぞき」と言つたよ。

この時、二人の泥棒がちようど何か盗もう

としていたので「オンチョロチョロ、まいら

れそうさう」の声でびくくりしたよ。

そのあと、障子の紙を指で破つて、お婆さん

の様子をみよつとした時、ちようど「あなの

ぞき」の声したので、お婆さんが知ってい

ると思つて、よけいにびくくりしたよ。

そのうち、ネズミが二匹になつて、何か話し

ているよつなんで、お婆さんは、「オンチョロ

チョロ、何やら、ささやきまわすわさうさう」

と言つたよ。

泥棒の二人は、この時ひそひそ話をしていた

んで、も早や逃げ腰になつたよ。

それから、ネズミが帰つていつたんで、「オ

ンチョロチョロ帰られさうさう」と言つたよ。

二人の泥棒は、こんなと  
ころ、ほろつと帰つ  
てつたよ。  
そのあと、お婆さん  
の家には、何事もなく  
平和な一人暮らしをし  
ていたよ。語つてその  
うし語りたてなうしうし。

（解説）

この話は、実際に、あつたが、  
なかつたかはわからないが、偶然  
の一致して大へとおもしろい民  
話だね。

（作者紹介）

明治三十九年、立山町に生まれ、  
教員生活のかわり地方史の研究  
をし、退職後も県史編さん専門委員  
となり、越前地方の活躍し、歴  
史的民俗の調査に従事している。  
主な作品は、白狐小史、大山中継、  
五水寺史、奥甲民俗資料などな  
い。



# 豪雪 県土に襲来



新聞のトップ見出しは連日雪雪雪…

歩道を背丈以上の雪に占領され  
やむを得ず危険な車道へと…



手塩にかけて守り育ててきた杉も根こそぎ押し倒された



高山線運休で朝のホームは除雪を急ぐ人夫の姿が見られない

電力県富山の象徴ともいべき高压鉄塔は 雪けむりを上げながら崩れ落ちた



雪の重みに耐えかね倉庫は無残にも押しつぶされた



想像を絶する雪の破壊力に 大木はその太い幹をへし折られた



富山駅に続々と集まる帰省客らは 北陸・高山両線ストップの  
はり紙に右往左往

## 県民総ぐるみで立ち向かう

三八豪雪の試練いかして克服へ

三八より降雪早く 積雪多く

このあとの降雪が不安

夏は冷害、冬は雪害。予想はしたもの、こんなに早く、しかも連日の降雪で積雪量は三八豪雪時を上回るとのことまで

十二月二十八日、帰省客を迎えようとする北陸は、この冬一番の大雪に見舞われ、各地で道路や鉄道が不通、速度制限となり、大雪警報も発令された。この雪が根雪となり、ついに十八年前の昭和三十八年以來の豪雪の幕開けとなった。

今冬の大雪について富山地方気象台では、次のように解説しています。

「年末ころから北半球の上空約五千五百kmの北極をとりまく西

風(偏西風)の流れが極東、北米東部、及びヨーロッパの三方向に気圧の谷が伸びた波型の流れいわゆる「三波数循環」の形を示すようになった。

この流れは持続性が強く、また、日本付近が大雪となりやすい特徴があり、現在も続いている。三八豪雪の基調パターンもこの形であった。

雪の降りかたでは三八豪雪は一月中旬から約十日間ほとんど連日、大雪が続いたのに対し、今冬は雪の降り始めが早く、また、年末年始、一月中旬、というように約一週間くらいの大雪山の周期性が見られることが特徴としてあげられる。

さらに、今冬は追い打ちの寒波も予想されており、二月前半までは大雪のおそれがあるとの予報から、三八以上の豪雪記録となるのではないかと心配されます。

こうした気象条件の中で、不とう不屈の精神で、根ばり強く郷土愛に満ちた富山県民は、官民一体となって、三八豪雪の時



子どもらの通学路を確保しようと 夜にもめげず けん命にスコップをにぎるPTAのお母さん



生活道路の除雪は地域で協力し合って



県下各地でスノーダンプは大いに威力を発揮した  
雨降りにはとても便利なアーケードも雪下ろしにはひと苦労



子どもらは車の屋根より高い雪を踏みしめて始業式へと向かう

トラックに満載された雪は川へしかしこも捨てる余地がないほど積っている



出動要請を受けた自衛隊の昼夜わたかぬ協力で県民は励まされた(富山新聞社提供)



連日連夜除雪車は休む間もなく出動し基幹道路の確保にあたった



県内除雪計画道路は6,427\*。  
除雪車は官民あわせて2,011台がフル回転



ご主人が動めに出ている間 けん命に雪下ろしをする婦人が各地で見かけられた

の試練を生かして、この豪雪克服に日夜懸命の努力を続けています。

非常事態を憂慮した県は、一月六日富山県雪害対策本部を設置し、県民の生活に支障がきたさないよう、万全の策をとるよう職員を配備し、一刻深まる雪への不安に対処しました。

中沖富山県知事(雪害対策本部長)は、一月十四日次のような談話を発表し、地域総ぐるみの除排雪運動を提唱しました。

三十八年を上回る豪雪となり、県民のみなさまの日夜に力かため除排雪への努力に感謝申し上げます。

県は一月六日雪害対策本部を設置し、保有する機能を総動員して、みなさんの生活を守るための体制をとり、てき得る限りの措置を講じてきました。

しかし、今後の気象、降雪の状況を考えるとき、さらに心を引き締めて臨む必要があります。

ここに、県内あげての「地域ぐるみ除排雪運動」の組織的かつ計画的な展開を提唱し、今冬

の豪雪にかかる地域ぐるみの助成措置を講じました。

活力ある富山県の建設のために、一致協力、地域連帯の精神を発揮されて、豪雪を克服されんことを切望します。

豪雪関係の詳細は次号でお知らせすることにし、今回は写真にみる「県民総ぐるみで豪雪を克服」を登載しました。

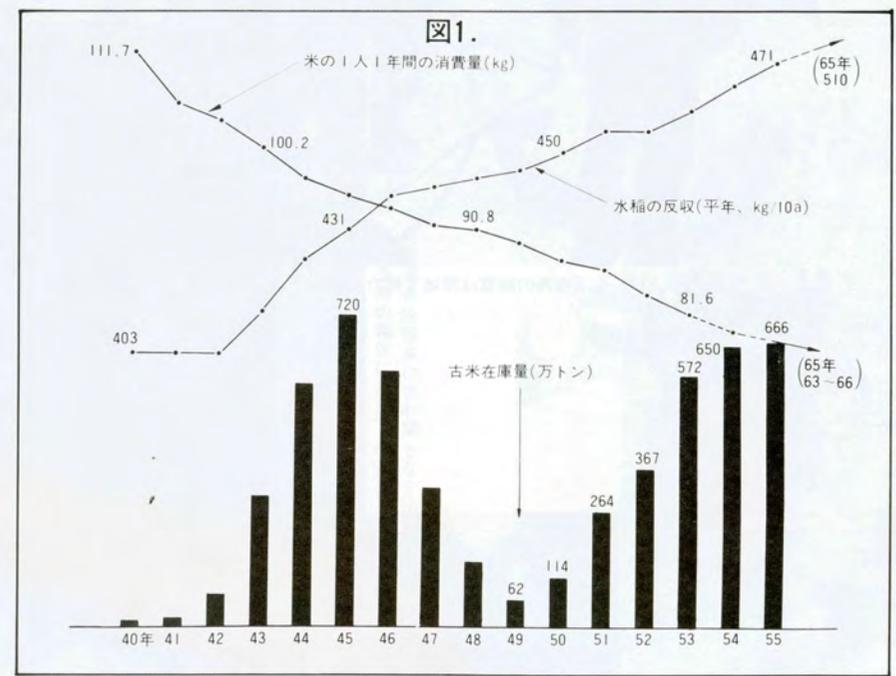


# 地域複合農業への移行 水田利用再編第二期 56年度 1万1650ヘクタール

水田利用再編対策の第一期（昭和五十三～五十五年）は、市町村や農業団体などの総力を挙げての取り組みと、農業者の方々の理解と協力で、目標を上回る転作が実施できましたことを深く感謝いたします。

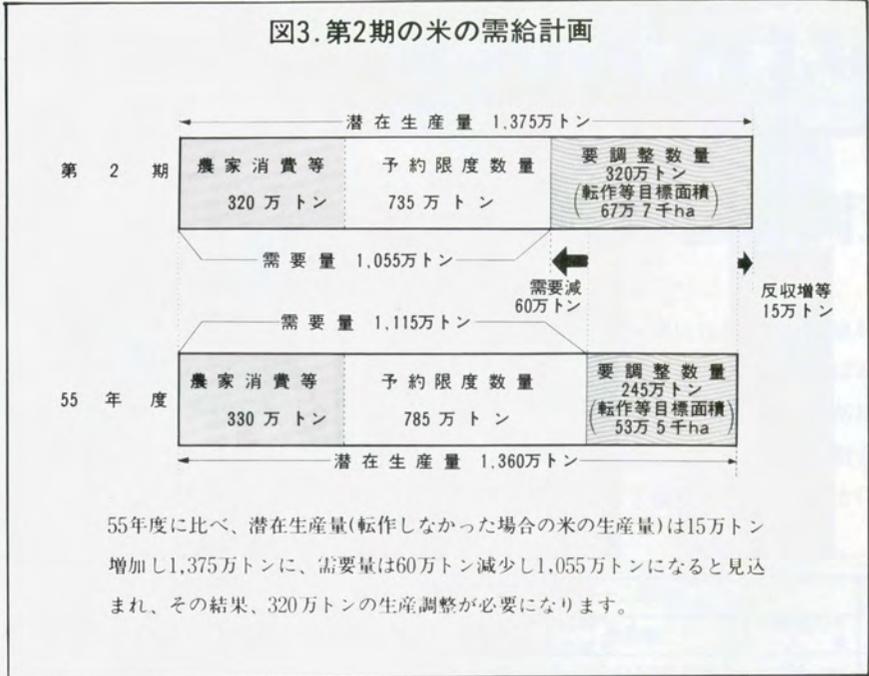
さて、最近の米の需給の動きをみてみますと、水稲の反収が上昇している一方で、米の消費は依然として減っているため、生産過剰は一向に改善されないのが実状です。（図1）。また、大豆、小麦、飼料作物など今後増産の必要な農産物の生産は依然として低く、大幅な生産拡大が必要になっていきます。（図2）

このような実状を考えますと、今後一層米の消費拡大に努めても、第二期（五十六～五十八年度）は転作面積を年一万二千四百四十ヘクタールに増やさなければならなくなつたわけです。



しかし、五十六年度は昨年の冷害の影響を考慮して、特別に

図3. 第2期の米の需給計画



度〔地域ぐるみの計画転作〕を中心としてきましたが、第二期はより一層計画転作を質的に向上させ、定着性の高い転作を進めるため、新たに団地化加算制〔注3〕が設けられます。

また、第二期の奨励補助金につきましては、基本額と計画加算額は引き下げられることになりましたが、団地化加算金が新たに設けられたため、これまでの水準は維持されることになりました。

表1. 転作目標面積 (単位ヘクタール)

期	年度	転作目標面積 (単位ヘクタール)	
		全国	富山県
第二期	56年度	631,000	11,650
	57~58年度	677,000	12,140
第一期	55年度	535,000	8,890

このほか、地域振興作物に対する加算制度の新設、水田預託期間の延長、永年性作物など定着分の目標面積達成算入制度などが改正されました。

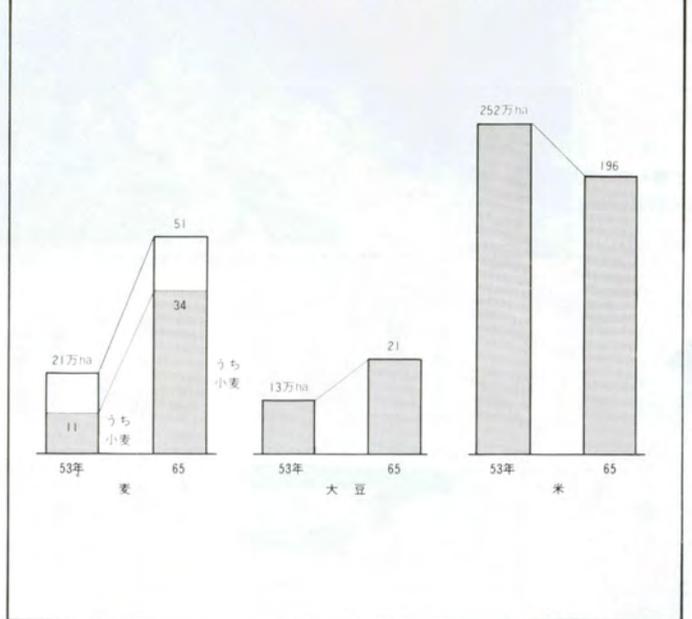
〔注1〕計画加算制度  
集落や地域で話し合い、将来の水田利用のあり方を考えて計

表2. 第2期の奨励補助金の体系と水準(10アール当たり)

区分	基本額 (平均) (基本取引量に応じた額)	加算額		
		計画加算 (転作率に応じた額)	団地化加算 (定額)	
転作奨励補助金	特定作物 (大豆、飼料作物、麦、そば、てん菜)	50,000円	13,500円~6,500円 (平均 10,000)	10,000円
	永年性作物 (果樹(植栽後5年以内のもの)、桑その他の木本性作物等(植栽後3年以内のもの))	50,000	—	10,000
	一般作物等	35,000	10,000 (平均 7,500)	7,500
管理転作奨励補助金	野菜	30,000	—	7,500
	転作の場合	35,000	—	7,500
土地改良通年施行補助金	保全管理の場合	35,000	—	—
土地改良通年施行補助金	土地改良事業の通年施行を実施した場合	35,000	—	—

(注)一般作物のうち、地域振興作物として指定された作物については、別に5,000円/10アール加算されます。

図2. 農産物の需要と生産の長期見通し



全国六十三万一千ヘクタール、富山県一万一千六百五十ヘクタールになりました。

## 団地化加算金を新設

第一期は、定着性の高い転作を進めていくため、計画加算制

# 県人口は110万3,459人



## 国勢調査結果

昨年10月1日、全国一斉に行われた国勢調査の結果が一部公表されました。この調査の結果は社会福祉対策、雇用対策、住宅対策など私たちの生活に直結する行政施策の基礎資料となるばかりでなく、学術研究など幅広く活用されます。また、調査結果は集計されたものから順次公表されることになっています。

### 国勢調査による前回比較

区分	昭和55年					昭和50年	
	人口	増加率	人口密度(1km <sup>2</sup> 当たり)	世帯数	1世帯当たりの人員	人口	増加率
全国	117,057,485人(順位)	4.6%	314.1人(順位)	35,976,517世帯(順位)	3.25人(順位)	111,939,643人(順位)	7.0%
富山県	1,103,459(37)	3.1	259.5(27)	291,299(40)	3.79(2)	1,070,791(36)	4.0
石川県	1,119,298(35)	4.6	266.8(23)	321,919(36)	3.48(22)	1,069,872(37)	6.7
福井県	794,363(45)	2.7	189.6(33)	212,537(46)	3.74(3)	773,599(45)	3.9
全国1位	11,615,069(東京)	△0.5	5,391.5(東京)	4,309,394(東京)	3.87(山形)	11,673,554(東京)	2.3
全国47位	604,225(鳥取)	3.9	71.0(北海道)	168,338(鳥取)	2.70(東京)	581,311(鳥取)	2.2

### 人口

県人口は110万3,459人となり、50年の調査と比べると32,668人(3.1%)の増となり、市部で3.2%、郡部では2.7%の増加になっています。

### 世帯

50年と比較すると21,976世帯増え、この結果、1世帯当りの平均人員はその増加率は8.2%と、人口増加率は3.1%よりも高くなっています。比べると0.19人少なくなっています。

### 性比

県人口の男女別数では男53万2,656人、女は57万803人で、女100人につき男93.3人の割合になっています。50年の調査では男92.7人でした。

### 人口密度

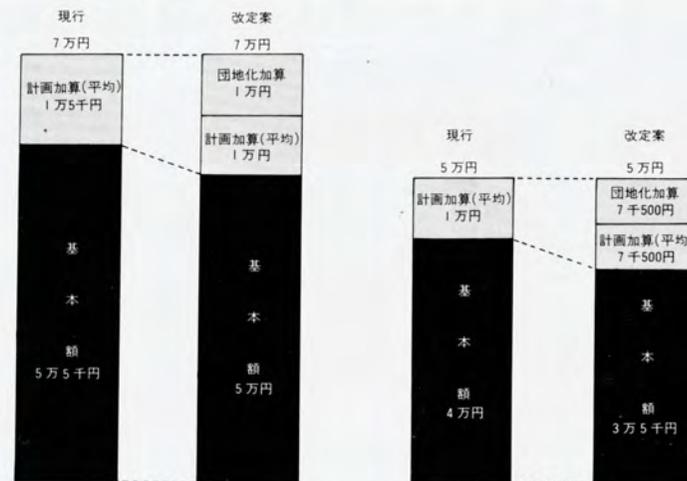
1平方\*。当りの人口は、50年調査の251.8人に比べて7.7人増え259.5人になっています。

### 稲生さん みごとピタリ賞 県人口予想懸賞

国勢調査にちなんで募集していた富山県人口予想懸賞には、2,991通もの応募があり、稲生きみ子さん(立山町)が見事にピタリ賞5万円を射とめました。その他の入賞者は次のとおりです。

金賞 2万円	富山市	中川秀之さん
"	富山市	石崎理恵さん
残念賞 5千円	山田村	田中保子さん
"	富山市	下野 茂さん
"	富山市	吉野浩子さん
"	富山市	原 茂人さん

図4. 奨励補助金の第1期・2期の比較



①. 一般作物等のうち野菜の基本額は30千円  
②. 一般作物のうち地域振興作物として指定された作物は5千円加算

画的に転作を進めようとする制度。  
〔注2〕団地化加算制度  
地続きの転作団地を作り、排水と機械の利用効率を高め、よ  
況の中で取り組まなければなりません。県では、農業者のみならず転作の生産性の向上と定着を進めようとする制度。  
第二期対策は非常に厳しい状況の中で取り組まなければなりません。県では、農業者のみならず転作の生産性の向上と定着を進めようとする制度。

さんの理解と協力を得ながら、富山県の農業生産のしくみを、米以外の作物をも取り入れた《地域複合農業》へと導いて、幅広い農業の振興を図っていきたく考えています。今後は、良質米の生産を中心

としながらも麦、大豆、飼料作物の生産を計画的に拡大するほか、野菜、果樹、球根、花き、たばこなどの地域特産物の生産を振興し、農業生産の向上と農業者の所得の確保に努めます。このため、地域内の話し合いで

集団的な田畑輪換利用方式(ブロックローテーション)や輪作をとり入れていきたいと考えています。農家のみなさんの一層のご理解とご協力をお願いします。



## 冬の道 スリップ事故が多発 100%の安全運転を

この冬は、三八以来の記録的な大雪に見舞われるなど道路事情は一段と悪くなっています。このため、圧雪された路面にハンドルをとられるなどのスリップ事故が多発しています。こんな冬こそこまめに車を点検し、スノータイヤを付けることはもちろん、チェーンや、もしものときに備えてスコップを必ず車に積んでおきましょう。雪道や凍りついた道路では「急」のつく運転が一番危険です。《急発進》《急ハンドル》《急ブレーキ》は絶対に避けましょう。また、最悪の場合を考えてシートベルトを締める習慣をしっかりつけましょう。シートベルトはもしものときの《命づな》であることをお忘れなく。

12月16日 ▶ 1月15日

### 12月19日

#### 北陸高速、富山～滑川が開通

北陸自動車道の富山～滑川間(20.4km)がこの日開通し、滑川インターチェンジで開通式が行われました。

同区間は富山インターチェンジから立山インターチェンジを経て滑川に至るもので、この結果、県内を走る北陸自動車道は63.1kmとなりました。

また、これに続く滑川～朝日間(27.6km)は昭和58年度中には完成する予定で、60年代前半には新潟～米原間(474.5km)の全線が開通することになっています。

### 12月22日

#### カドミ汚染田 復元客土買収で調印

神通川流域のカドミウム汚染田の復元事業の客土母材とするため交渉を進めていた大沢野町寺家、市場両地区の用地買収が成立し、覚書の調印が県庁特別室で行われました。

土砂の採取はことしの夏ころから本格的に行われる予定で、跡地は県の農業関係の試験研究施設用地とすることになっています。



調印後 地権者代表と中沖知事が固い握手を交した



滑川インターチェンジでのテープカット

### 12月25日

#### 高波、国分浜を直撃

高岡市の国分浜は25日未明、発達した低気圧の影響による高波に襲われました。このため船小屋26棟が流失または全半壊、ボートなど小型船37隻が流失、15隻が破損するなどの被害を受けました。

また、氷見市宇波漁港でも入港しようとした漁船「第8海王丸」が横波を受けて転覆するなどの被害が発生しました。



転覆した漁船をつり上げるクレーン

#### 2月街頭献血日程

月日(曜)	場 所	時 間	月日(曜)	場 所	時 間
2/3(水)	氷見市役所前	10:00～15:30	2/21(土)	高岡駅前	10:00～15:30
7(土)	富山駅前	10:00～16:00	21(土)	魚津サンプラザ前	10:00～15:30
7(土)	高岡駅前	10:00～15:30	22(日)	高岡駅前	10:00～15:30
8(日)	富山西武アパート前	10:00～16:00	28(土)	富山駅前	10:00～16:00
14(土)	富山駅前	10:00～16:00	28(土)	高岡駅前	10:00～15:30
14(土)	高岡駅前	10:00～15:30			

### 12月27日

#### 北陸新幹線着工へ前進

56年度政府予算の復活折衝の焦点となっていた北陸新幹線を含む整備5線は、120億円の工事費(うち40億円は建設調査費)が認められ、着工へ向けて動き出しました。(詳しくは1～5ページをご覧ください。)

### 12月28日～

#### 県下に豪雪

12月26日から降り始めた雪は、28日午前9時には富山市で積雪75cmを記録し、国鉄、私鉄などに不通・運休が続出し、掃雪客らに大きな影響が出ました。県では1月6日、雪害対策本部を設けるなどして全力をあげて対策を進めています。(豪雪についての詳細は、本文14ページから17ページをご覧ください。)

### 12月30日

#### 空港拡張計画で調印

富山空港の拡張に関する地元富山

市新保校下と県との交渉が成立し、この日県庁特別室で調印式が行われました。

席上、新保校下自治振興会、富山県、富山市との間で地域振興、騒音防止対策などに関する協定書が締結され、秋ヶ島、新保、経田、塚原の地権者代表と県との間で、用地単価、物件補償に関する覚書が取り交されました。

### 1月10日

#### 障害乗り越え晴れて成人

身体の障害と闘いながら20歳を迎えた若者たちを祝福する「成人を励まし祝う会」が富山市の『ウェディングパーク愛』で開かれました。これは、重い障害のため一般の成人式に出席できない人のため、富山県障害者団体連絡協議会が主催したものです。

この会には在宅障害者4人のほか高志更生ホーム、高志授産ホームなどから17人が参加しました。



成人を祝って記念品を贈られる参加者



#### ●県立保育専門学校学生募集

募集人員/60名  
受付期間/2月2日(月)～10日(火)  
平日 午前8時30分～午後5時  
土曜日 午前8時30分～正午まで  
試験日/2月25日(内)～27日(金)  
申込・問合せ/県立保育専門学校(高岡市 中川上町5-1 ☎高岡22-3787・3785)

#### ●自然博物館センター

シンボルマーク・愛称募集  
この春開園を予定している自然博物館センターでは、シンボルマークと愛称を募集しています。  
応募点数/シンボルマーク、愛称とも1人3点以内  
作品規格/シンボルマークはケント紙を使用し、ポスターカラーで10cm四方程度に。愛称は官製ハガキまたは同じ大きさの厚手の紙を使用(1枚につき1点)  
募集期間/2月1日～28日(28日消印有効)  
入選発表/3月に新聞紙上で発表。  
賞金/シンボルマークが入選5万円(1点)、佳作1万円(3点以内)、愛称が入選2万円(1点、2名以上のときは抽選)  
送付先・問合せ/  
〒930 富山市新総曲輪1-7  
富山県自然保護課(☎富山31-4111)

#### ●池田弥三郎先生記念講演会―県民大―

55年度県民大の閉校にあたって、池田弥三郎先生を講師にお迎えし記念講演会を開催します。  
どなたでも聴講できますので、多数ご来場ください。  
と き/2月21日(土)午後1時30分～  
ところ/県教育文化会館(富山市舟橋北町)  
演 題/「時はすぎゆく」

#### ●びっくりスラローム大会に集まる

2月11日・県営 Gondras スキー場  
ゆるやかな斜面にセットされたやさしい旗門や障害を順次通過するもので、初級者の方でもボーゲンで十分完走できます。当日受付で申し込んでください。参加は無料。完走者にはくじ引きで盛りだくさんの賞品があります。

#### ●県個人住宅建築資金の融資案内

融資額/1件当たり50万円以上200万円以内  
で、住宅金融公庫資金の2分の1  
融資条件/融資利率 年6.81%  
償還期間 10年以内  
申込期限/2月28日(土)  
融資対象者/次のいずれかに該当する世帯の方(予定を含みます)  
①60歳以上の老人を含む親族が同居  
②6人以上の親族が同居  
③心身障害者を含む親族が同居  
④昭和54年4月11日の福光大火で焼失した家屋の復興



# 蒔絵 文筥

ふみ ばこ

新村弥三郎作  
在・高岡工芸高校青井美術館

新村弥三郎翁は金沢の人、加賀蒔絵の名工として知られる。明治二十七年、当時全国的にも稀有の「富山県工芸学校」が創設され、初代納富介次郎校長のもとに天下の名工が教授に選任され、漆工科教官の重責を担ったのが青年漆芸家、新村弥三郎その人であった。以来昭和五年退職されるまで、明治、大正、昭和にわたり、堀井是閑・福井健一・山崎覚太郎など日本の代表作家をはじめ多くの人材を育成し、本県漆芸文化の発展に尽くされたのである。

温厚篤実で、生徒はもとより同僚教官からも「お父さん」の愛称でしたわれ、誠実・精勤でも逸話が多い。伝統の加賀蒔絵は父祖からの伝承で、同僚の絵画教官梶田半古とともに水墨画・下絵の名手でもあった。

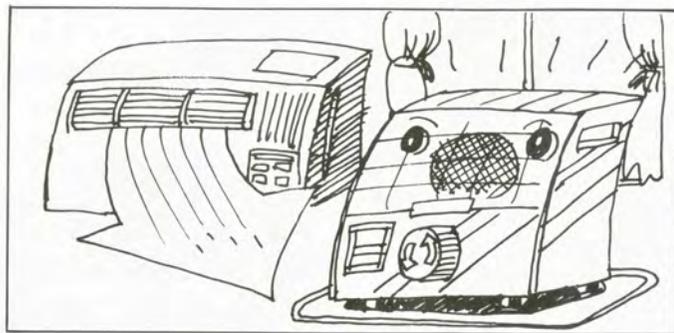
この文筥は在職中の作で、古流大和絵風の山水図に秋草を描出した精緻華麗の図柄、手法も肉合高蒔絵金銀研出して、内部は金砂子研磨き出して、見事な大名文筥である。

高岡工芸高校の青井美術館前庭には、新村弥三郎翁の人柄をしのび、顕彰ブロンズ胸像が暖かく本県芸術文化の発展を見守るかのようである。

佐藤良成

## シリーズ⑦

### 家庭の省エネルギー ここがポイント



## 石油ストーブ・温風暖房器

今は冬の真盛り、窓の外に降り積る雪が、北陸の冬を一層厳しいものにしていきます。

こんな季節には、部屋中を暖めてくれる石油ストーブや温風暖房器が恋しくなってきましたね。

きょうは、これらの暖房器具の上手な使い方を考えましょう。

**ポイント①**  
暖房のしすぎは、エネルギーのむだ使いになるばかりか、人間の活動能力を低下させます。「部屋の温度は十八度以下」を守りましょう。

**ポイント②**  
おやすみの三十分前にはストーブを消しましょう。火災防止にもなります。

**ポイント③**  
ストーブを置く位置は正しいですか。冷たい空気の入ってくる窓ぎわなどに置きましょう。

**ポイント④**  
ストーブは部屋の大きさに合

ったものを使っていますか。

**ポイント⑤**  
昼はカーテンを開けて、日差しを利用しましょう。そのためには窓ガラスをきれいにしておくのも大切です。

**ポイント⑥**  
反射式ストーブの場合、反射板にはこりがたまると灯油をよけいに使います。月に一度はやわらかい布でふきまじょう。

### 〈省エネ〉これだけお得です。

石油ストーブ 二度C下げて一日十二時間使うと、一日約六十一円、一カ月約千九百九十一円のとく。

タンカー船腹量 日本は二位、米国は…七位!?

原油輸送に欠かせないタンカーだけに、日本の二位は妥当なところでしょう。しかし、一位がリベリア、アメリカが七位というのはちよつとおかしい。これはリベリア（西アフリカ）の船の税金が安い

め、外国が船籍だけをリベリアに置いていくことから生じた順位なのです。米国資本が多いリベリアだけに、アメリカのタンカーはこぞってリベリア籍になっているというわけです。

## 2月テレビ広報

放送日	北日本放送 （毎週日曜 午前8時～8時30分）	富山テレビ放送 （毎週日曜 午前9時～9時30分）
1日	生活の知恵あれこれ	インド巡礼
8日	「江戸っ子、越中っ子」	受験祈願
15日	人物往来	ハンディキャップのスキー大会
22日	へき地医療にかける	手づくり離もまた楽しい

このほか新聞紙面広報として、毎月第「土曜日」に「県からのお知らせ」、毎月最終「土曜日」に「みんなの県政」（朝日・毎日）には、「県からのお知らせ」を掲載しています。

# 雪おろしと住まいの点検

去年の暮れから降り続く雪で住宅に多くの被害がでています。大きな被害を未然に防ぐためにも、雪のあい間をみて住まいの点検をしましょう。手に負えないところがあれば、専門家に相談しましょう。

